令和 3 年度 事務事業評価シート

事務事業の概要・計画(PLAN)

事務事業名	清掃総務一般事務	会計名称		一般会計				担当課	担当課 環境保		:課	
争协争未有	得那必然 双事务	予算科目	4	款 2	項	目	事業番号	2290	所属長名		小寺卓{	也
事業評価の有無	□評価対象事業	評価対象外事業	(事業の)概要・	結果のみ	.)			担当責任者名		高橋雄	
法令根拠等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律伊予市環境美化条例	ij								【開始】	令和/平成 17	7 年度
総合計画での	快適空間都市の創造								実施期間	【終了】	令和	年度(予定)
位置付け	循環型社会構築に向けた環境づくり									Γ4≲ 1 1	-	設定なし
総合計画における 本事業の役割	公衆衛生上の観点から快適環境を維持するために必要な	\$事業										
事業の対象	市民				事業の目	的	清掃関連事業に	に係る個別事	務事業以外の業務の)執行		
事業の内容 (整備内容)	資源ごみ持ち去り防止パトロール、監視カメラの維持管 クル	·理、不法投棄家電	電のリサ	^ト イ 評価	i事業と ととし <i>†</i>	しない :理由	,					

事業活動の内容・成果 (DO)

			事	業	費	及	び 財 :	原内	訳(千 円)	事	業活	動 0) 実績	(活 動	指 標)
	項			E	1	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項	目	単位	前 年度実績	3 年度予定	9月末の実績	3 年度実績
	直	接	事	業	費	3, 73	9 9,445	98, 825	0	0	104, 8		- to 17-la . 1 . 0 . 1					
		玉	庫支	出	金		0	0	0	0		0 資源ごみ持ち去 ロール	まり防止バト	日	110	110	47	91
,		県	支	出	金		0	504	0	0	5	04						
[.		地	力	ī	債		0	0	0	0		0						
	Ŕ	そ	σ,)	他		0	17	0	0		17 監視カメラ設置	置数	台	11	11	11	11
		_	般	財	源	3, 73	9, 445	98, 304	0	0	104, 3	26						
	職員の)人]	L (に	んく)数	0.2	0.20				0.	20						
1	人工当	当た	りのノ	(件畫	単価	7, 81	7,841				7, 8	41 不法投棄家電り	リサイクル数	台	11	11	0	13
	※ 値	接	事業費	十人	件費	5, 30	11,013				106, 4	15						
	<u>.</u>	主な	実施	主体		直接実施		実施形態(補 理料・委託料	助金・指定管 等の記載欄)									
	ウェミュケ明の本位本業典の推移				4	年度	5 年度	6	年度	7 年度	8 年	度 5年	間の合計					
	向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)				4, 280	4, 280		4, 280	4, 280	4	, 280	21, 400						

事務事業評価 (CHECK)

自己判定 (担当責任 者)		不法投棄された家電リサイクル法対象品の処理について、スムーズに処理ができるよう、自治体用のリサイクル券を申請し、手続きの簡素化を図った。 昨年度、成果を上げた簡易式の監視カメラを1台増やし、複数個所で対応できるように整えた。						
	-t	■ 事業継続と判断する。		市職員による資源ごみ持ち去り防止のパトロール、不法投棄防止看板の設置、移動式監視カメラの設				
一次判定	事業の 方向性	□ 事業縮小と判断する		置において不法投棄等の未然防止に取り組んでおり、地域住民の快適な環境保全を維持するため、事				
751712		□ 事業廃止と判断する		業継続と判断する。				

		一次判定結果のとおり事業継続と判断する。		
		一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに	
				に努め、今年度の事務事業評価シートに 反映させること。
		一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行	政評価委員会に諮ることとする。	
二次判定				
		一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会	に諮ることとする。	
		一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会		
		既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続		
	答申の内	内容		7
行政評価委員会の答申				
外 部 評 価				
今後の方向性 (ACTION)				
	事業のカ	方向性	コメント欄	
		□ さらに重点化する。		
奴尚李春謹		■ 現状のまま継続する。		
経営者会議 の最終判断		□ 見直しの上、継続する。		
		■ 事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。		
		□ 事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。		